

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱 説明書

ローハイシステムリフター（油圧ジャッキ式）

この度は、TRUSCO ローハイシステムリフター（油圧ジャッキ式）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、あまり高度な機能を必要としない作業用の昇降式簡易補助作業用リフターとして取り揃えております。この取扱説明書は、この製品の安全上のご注意と取り扱い・使い方の説明を記載しています。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書は、紛失しないように、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内で使用し、偏荷重にならないようにしてください。

リフターが破損・変形・転倒などで、積載物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないでください。

転倒や転落し、怪我をする恐れがあります。

- テーブルを下げる場合は、圧抜き弁にレバーを差込み、左にゆっくり 1/4 回転迄ゆるめて下さい。

1/4 回転以上ゆるめると、急降下して危険です。

- 本体フレームや可動部、ジャッキ部分には、手や足等を入れないでください。特に昇降作業中やリフター自体の移動、持ち運びには注意してください。

挟まれて、怪我をする恐れがあります。

- 不安定な場所には設置しないでください。

転倒や積載物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- 操作をしない時は、レバーをレバーソケットから外してください。

レバーに引掛かったり、荷重変動でレバーが跳ね上がることがあり、怪我する恐れがあります。

- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

- 正面や側面からの大きな力をかけないでください。

破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かないでください。

サビが発生しやすくなり、強度等の品質が著しく低下し事故を起こす恐れがあります。

- 本体を設置する場合は、アジャスター仕様は天板面が水平になるようにアジャスターを調整して、キャスター仕様は水平な場所で、キャスターのストッパーをロックして設置してください。また、傾斜面での使用はしないで下さい。

- 本体を移動させる時は、載せてあるものを全て降し、アジャスター仕様はベース面を複数名で持ち上げて、キャスター仕様はストッパーのロックを外して移動させてください。

- 可動ローラーがストッパーに当たったらそれ以上は上げないでください。

変形や破損の原因となります。

- 圧抜き弁は 2 回転以上ゆるめないで下さい。

故障の原因となります。

- 使用中にボルトやネジ等のゆるみが生じた時は、使用をやめて直ちに締め直してください。

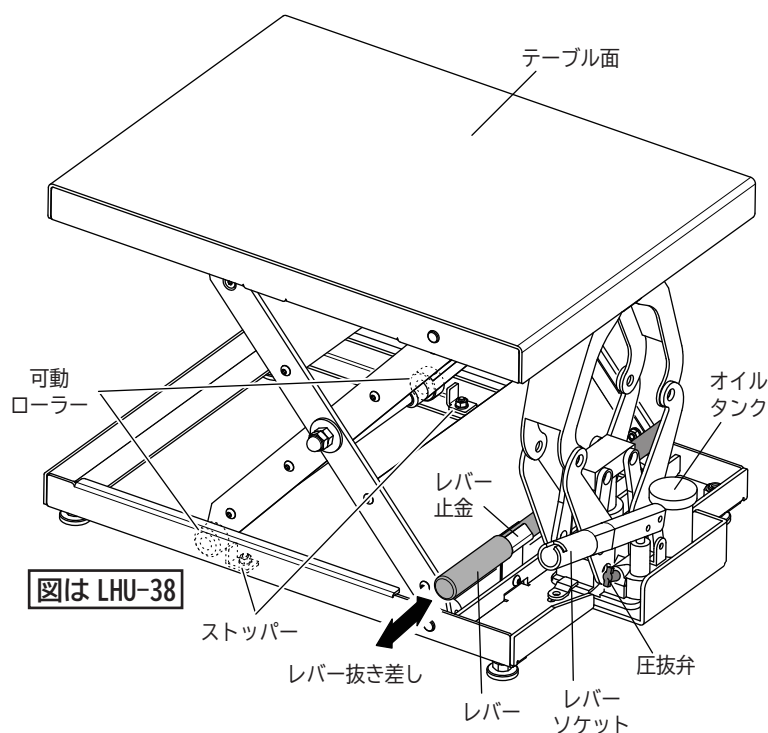
変形や破損、怪我の原因となります。

- レバー操作時、レバーを左右にふらないで下さい。また、備え付けのレバーを使用し、他のレバーや継ぎ足しレバーの使用はしないで下さい。

故障や破損の原因となります。

- 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。

製品の取り扱い・使い方



図は LHU-38

テーブル面の上げ方

- ① レバーをレバー止金から抜いて、圧抜弁にレバー先端を差込み、右に迴して確実に閉じてください。(確実に閉じていることを確認してください。)
- ② レバーをレバーソケットに差込んで上下にポンプ操作をして任意の高さに調整して下さい。
- ③ 可動ローラーがストッパーに当たったらそれ以上は絶対に上げないでください。
- ④ 操作後はレバーをレバーソケットから外し、レバー止金に差し込んでください。

テーブル面の下げ方

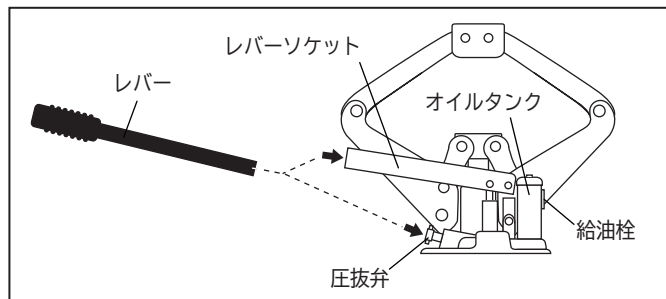
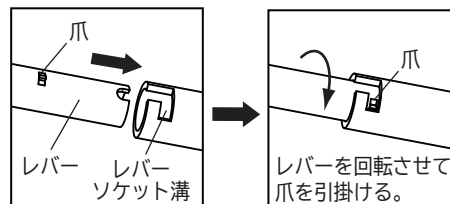
- ① レバーをレバー止金から抜いて、圧抜弁にレバー先端を差込み、左にゆっくり 1/4 回転まで、ゆるめて下さい。
- ② 荷重によっては下がらない場合があります。その場合は圧抜弁をさらに左へゆっくりと、1 回転程ゆるめ、テーブル面中央部をゆっくり押して下さい。
※圧抜弁は 2 回転以上ゆるめないでください。
- ③ 任意の高さまで下がったら、圧抜弁にレバー先端を差込み、右に迴して確実に閉じてください。
- ④ 操作後はレバーをレバー止金に差し込んでください。

次の操作は、故障・破損の原因となりますので、絶対にしないで下さい。

- ① レバーは備え付けのレバーを使用してください。他のレバー等、継ぎ足しレバーの使用はしないでください。
- ② 可動ローラーがストッパーに当たったらそれ以上は絶対に上げないでください。
- ③ レバー操作力は、10kgf 以下で使用してください。(全体重をかけた操作や、足操作をしないでください。)
- ④ レバーソケットは、左右にふらないでください。(特にレバーを入れた状態でしないで下さい。)
- ⑤ 圧抜弁は、2 回転以上ゆるめないでください。

レバーの取付方法

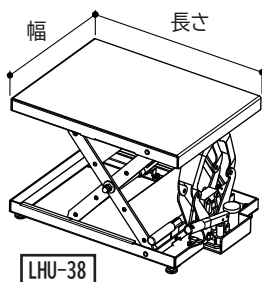
レバーの爪をレバーソケットの溝に差し込み、レバーを回転させて、レバーソケットの溝に引掛けてご使用ください。



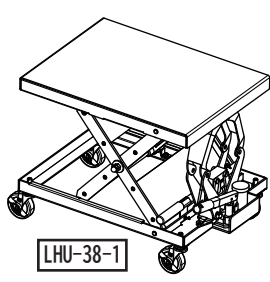
油圧ジャッキの給油方法

- ① ジャッキ部が、最縮長になるまで押し下げてください。
- ② 給油栓を指で外し、一般油圧作動油 (ISOVG10) を給油口の下端まで入れて下さい。
- ③ 給油終了後、給油栓を取付て、ジャッキを約 1/2 ストロークまで伸ばし、その後ジャッキを縮めて下さい。その後、給油栓の上側を下に押し、空気を抜いてください。

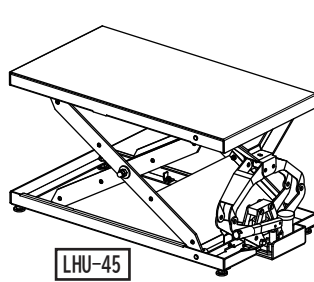
製品の仕様



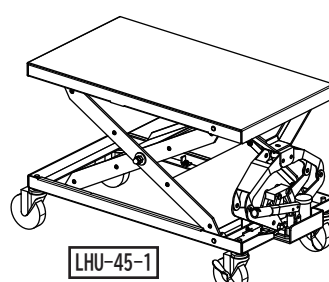
LHU-38



LHU-38-1



LHU-45



LHU-45-1

品番	耐荷重: 均等荷重 (kg)	テーブル寸法 (mm) 幅 × 長さ	テーブル高さ (mm)
LHU-38	100	400 × 550	180 ~ 380
LHU-38-1	100	400 × 550	250 ~ 450

主要材質 スチール

品番	耐荷重: 均等荷重 (kg)	テーブル寸法 (mm) 幅 × 長さ	テーブル高さ (mm)
LHU-45	150	400 × 750	255 ~ 505
LHU-45-1	150	400 × 750	365 ~ 615

主要材質 スチール

LHU1910

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この組立説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店が弊社のお客様相談室にご相談ください。
※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

総発売元

トラスコ中山株式会社

お客様相談室

0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<http://www.orange-book.com/>